

# いざ復興へ



8月11日、陸上自衛隊第14音楽隊と野村中学校吹奏楽部の合同演奏会が、教育福祉複合施設ゆめちゃんこ前（野村）で行われました。被災された方々の心に響く演奏会となりました。



がんばろう南予！



がんばろう西予！



がんばろう野村！

雨で1日順延となりの9月10日に行われた野村中学校運動会での一場面。野村から西予、そして南予へ、生徒からのメッセージです。



ゆめちゃんこ広場



小学生が飛び入りでタクトを

## 編集後記

嬉しいニュースをお伝えします。  
四国中学総体で、団体では、相撲で野村が優勝・軟式野球で三瓶が準優勝、個人競技では四種競技で野村の松田誠啓さんが3位・柔道で宇和の宇都宮愛乃さんが2位・宇和の西川太陽さんが3位・水泳で三瓶の宮中元輝さんが200mと400m自由形で3位・バドミントンダブルスで宇和の井上花音さんと宇都宮小桜さんが3位と活躍してくれました。  
今は、厳しい状況にありますが、子ども達の頑張りや私達がしっかりと受け取って、前に歩んで行きましょう。  
☺

### ◎編集委員

- 編集委員長 山本 英明
- 副委員長 長源 正樹
- 委員 宇都宮久見子
- 竹崎 幸仁
- 二宮 一朗
- 兵頭 学
- 宇都宮明宏

# 西予市議会だより かけはし

かけはしにむかえる議会。親しまれる議会を目指して。

第58号  
9月  
定例会 2018

2018.10.22発行

西予市議会だより 第58号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai/> E-mail [gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp](mailto:gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp)



平成30年7月豪雨災害復旧・復興を全力で  
政務活動費報告

明間仮設住宅にて、ふるまわれたサッカー日本代表カレーサーカー日本代表シエラ西芳照氏（左）



# 復旧・復興へ 全力で

災害対応に一般会計を129億円増額補正  
平成30年度予算規模は411億円に

## 災害対策に関して 意見書を議決(7月臨時会)

### 平成30年7月豪雨の災害対策に関する意見書

一日も早い生活再建と被災地の復旧・復興が強く求められている。

被災者の生活再建・被災地の復旧・復興に向けた取り組みを強化・加速していただくとともに、既存の法制等にとらわれることなく、財政措置を中心とした迅速かつ万全の対策を講じるよう強く要請する。

意見書の提出先 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・国土交通大臣・環境大臣・内閣官房長官  
内閣特命担当大臣(防災担当)

※意見書とは、市政に必要な事柄の実現を、国や愛媛県など関係機関に要請するため、地方自治法第99条に基づき、市議会の意思を決定し、表明したものです。

## 西予市被災者住宅再建支援分譲地 購入補助制度 創設

9月定例会において、議員発議による生活再建支援分譲地購入に伴う補助金交付に関する決議を採択し、愛媛県内で自宅が全壊及び半壊または敷地に被害が生じ、やむを得ない事由により解体した方の住宅再建を支援し、早期の生活再建を図るために、西予市土地開発公社の分譲する宅地の取得費用を補助することとなりました。

対象団地

- さくら団地(宇和) 47区画
- みどり団地(宇和) 13区画
- いぶき団地(三瓶) 12区画
- 高野子団地(城川) 6区画

補助金の額

○宅地譲渡代金の2分の1

※上限 400万円

※10万円未満の端数切捨て

※詳細は西予市土地開発公社  
(☎0894-62-6494)へお問い合わせ下さい。



未曾有の災害からの  
復興に向けて

7月7日に本市を襲った未曾有の大災害。早期の復旧・復興に向け、緊急的かつ持続的な取り組みが必要です。これに対応するため、一般会計補正予算として、総額129億4536万円の増額補正が行われました。

今後、市としての基本的な方針を決定し、復興対策本部と市民や各種団体・学識経験者で構成される策定委員会での協議を行い、西予市復興まちづくり計画が策定される予定です。

ふるさと西予の復旧・復興のために、議会も市民の皆さまと行政と共力を合わせ、しっかりと取り組んで参ります。

西予市議会議長 酒井 宇之吉

7月臨時会	補正予算第3号	26億5157万円
9月定例会	補正予算第4号(専決処分)	2億5769万円
	補正予算第5号	92億7560万円
	補正予算第6号	7億6050万円
補正予算額合計		129億4536万円
平成30年度一般会計当初予算		280億8600万円
平成30年度一般会計予算合計		411億7647万円

端数処理の関係で合計額が不突合となっています。





### 平成30年7月豪雨災害復旧予算

# 102億9379万円


平成30年第3回定例会が、8月28日から9月19日までの23日間の会期で開催され、条例改正や補正予算などについて、慎重な審査の上、全て議決されました

専決処分	条例改正	補正予算	道路認定・変更・廃止	契約変更	を含む 計51議案
1件	2件	13件	3件	3件	

**Check**  
**農地災害復旧事業**  
予算 9億6185万円  
豪雨災害による農地災害復旧のための工事請負費及び補助金

**Check**  
**林業用施設災害復旧事業**  
予算 16億1501万円  
豪雨災害による林業用施設災害復旧のための工事請負費と重機借上料

**Check**  
**社会福祉施設災害復旧事業**  
予算 5819万円  
豪雨災害により被災した游の里健康センター修繕のための工事請負費。同災害により浸水した野村保育所の解体に伴う設計監理委託料と解体工事費



野村保育所

**Check**  
**道路橋梁河川災害復旧事業**  
予算 25億3819万円  
豪雨災害により被災した道路・橋梁・河川の復旧に伴う設計委託料、及び工事請負費

**Check**  
**被災建物等解体・撤去支援事業**  
予算 1億2000万円  
豪雨災害により被災した建物等の解体および解体に伴う廃棄物の撤去にかかる委託料

**陳情** 住宅民泊法事業法の条例化にあたっての陳情書 趣旨採択  
(平成30年3月定例会・6月定例会においては継続審査)

## 議案に対する質疑がありました

本会議での質疑の一部を報告いたします

**問** 被災住家等の解体・撤去支援事業で分別をどこまで決めているのか  
**生活福祉部長** 緊急性・危険性がある被災住家等についてはこの限りではないが、それ以外の被災住家等については全て分別解体するよう国・県から通知がきている。

**問** 学校関係のブロック塀修繕箇所は  
**教育部長** 野村小3、宇和町小1、三瓶中2、宇和中1の計7ヶ所。

**問** 公共施設全体のブロック塀修繕件数は  
**総務企画部長** ブロック塀のある公共施設は132件であり、撤去等対策の必要がある施設は36件。9月補正予算対応が13件、残り23件は現計予算で今年度中に修繕する。

**Check**  
豪雨災害復旧予算  
普通建設(社会資本整備)97億  
災害復旧(応急的に)92億  
予算 合計190億円

**Check**  
**災害廃棄物処理事業**  
予算 3億5945万円  
豪雨災害により発生した災害廃棄物を収集・運搬・処理するための委託料



野村ダム駐車場

**Check**  
**農業用施設災害復旧事業**  
予算 26億9735万円  
豪雨災害による農業用施設災害復旧のための工事請負費及び補助金



被災した農業用施設(野村)

全議案の審議結果は、西予市ホームページに掲載しています。



# 総務 常任委員会でのQ&A

## 船舶の災害協定

災害時、速やかに船舶の利用ができるような災害協定を結べないか

**A** 総務課  
今回の災害を受けて検証しているところである。災害協定が結べるよう努力して、いざさらば要請をかけるべく。

## 被害調査の結果

結果を受けて住民からの意見は

**A** 税務課  
建物の構造により調査内容が変わっているため不満もあった。異議申し立てがあった家屋について二次調査を行って理解を得ている。なお、異議申し立ては今のところ期限を設けていない。

**Q** 集会所の改築改修補助事業  
特別措置として10割補助の対象となる集会所は

**A** まちづくり推進課  
予算上は全体で6カ所ほどを見込んでおり、全壊は平治集会所、三島町集会所、大規模半壊が新町集会所、半壊が板ヶ谷集会所、床下が本町三丁目集会所と予子林のふるさと館の計6カ所である。

## 消防団災害出動危険手当

対象の消防団はどのか

**A** 消防総務課  
7月豪雨にかかわる警戒活動、土のう積み、避難誘導、被災後の緊急車両進入路確保、及び二次災害防止のためのがれき撤去等に要した消防団員延べ3954名分を西予市全体の消防団員の出動手当となっている。

# 厚生 常任委員会でのQ&A

## 明浜町高山保育所民営化の延期

**Q** 民営化の時期を平成32年4月1日に延期するため条例の一部を改正するとの説明があったが、1年間の延期で大丈夫か

**A** 子育て支援課  
移管先法人との話し合いで1年間延長すると決めており、具体的に進めていくようになっている。

## 被災家屋の解体について

解体時の分別と解体業者の決定は

**A** 環境衛生課  
柱や壁がなくなり建物としての形をなしていない場合や道路に倒れかかっているなど緊急性・危険性がある建物などについては分別解体の必要はないが、それ以外の建物については全て分別解体するよう国・県から通知が来ている。  
市内37事業者へ通知し、その内約20社の参加があった。地元業者で受けてもらえると考えている。

**Q** 7月豪雨被害の社会福祉施設の復旧  
遊の里デイサービスセンターの再開見通しは

**A** 長寿介護課  
指定管理施設としての委託先の体制確認が必要であるが、市としては年内復旧を予定している。

## 移動診療車の運行について

8月から稼働しているがその状況は

**A** 市民課  
8月の実績として、惣川地区で受診9回、受診者数46名、遊子川地区で受診3回、受診者数17名となっている。  
現時点ではトラブルもなく順調に稼働しているが、今後、評価委員会を設置して運用を進めていきたい。

## 視察 所管事務調査

### 各地の災害現場を見て

明浜中学校裏、明間仮設住宅、河西地区、深山地区、せいよ東学校給食センター、乙亥会館、野村仮設住宅を視察しました。土砂がたくさん残っており、被害の凄まじさを目の当たりにしました。今後の方向性が定まっていない給食センターや乙亥会館、まだまだ問題は山積みです。  
西予市が一丸となり、一日も早い、復旧・復興に向けて今が踏ん張り時です。



被災した住宅(野村)

## 視察 所管事務調査

### オオノ開発(株)とボランティアセンター

9月11日、7月豪雨災害により発生した市内の廃棄物の処理を委託しているオオノ開発(株)の「フレックとっおん」を視察しました。500ヘクタールの広大な敷地を有効に活用された複合処理施設は、地球や人に優しい循環型社会への転換を重視したものだと感じさせられました。

9月7日は、野村町の災害ボランティアセンターを訪問しました。全国から西予市のために7千人を超える人たちが来られ、共に汗を流していただいたことは何にも代え難く、驚きと喜び、そして感謝で一杯になったものでした。



オオノ開発(株)(東温市)





# ダム管理者は謝罪を

**市長** 素直な気持ちを表されたら



乙女会館周辺と消防団

**市長** 7月豪雨災害等によりまして、6名の皆様の尊い命が犠牲となりました。遺族の皆様は心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。  
ダム操作規則に準じた事前準備・対応を行った上であっても、尊い5名の命が奪われ、660戸が床上・床下浸水の被害を受けたという大災害になったことは事実であり、素直なお気持ちを表されたら、私はいいいのではないかと思います。

**問** 野村ダム管理者は、生命財産を奪った事実に対して謝るべきではないか

**市長** 基本的には、国に対して、このような被害を二度と繰り返さないように、あらゆる視点から検証をして、改善するよう要望している。平成8年の操作方法の改定等もあつたが、ダム操作による流量の変化、見直しは、ダム管理所が誰よりもよく知る立場であり、責任を持つて、自治体や地域住民に情報を伝達するとともに、異常事態には、自治体と足並みをそろえ、住民の避難や安全確保にかかわる姿勢を示すよう要望した。

国により設置された検証の場において、より効果的なダム操作について技術的考察を加えることになっているので、私も積極的に意見を述べ、安全な操作方法を求めていきたい。

**議員のついで**  
負けんぞ野村  
1日も早い復興を



三島町の住宅

**問** 仮設住宅の入居が始まっているが、2年後を考えた災害公営住宅の建設は

**建設部長** 入居が完了した段階で、将来に向けた意向把握調査を実施する。

今回の災害は、国の災害公営住宅整備事業において、激甚災害の要件に該当するため、意向調査の結果に基づき、住宅規模、建設場所などを精査し、2年後完成を目指したい。

- その他の質問**
- ◎ 電気・ガス・水道の確保対策
  - ◎ 野村宇和間のトンネルによるバイパス路について
  - ◎ 被災した公の施設の方向性について
  - ◎ 産業の復興計画について

## 産業建設常任委員会でのQ&A

**Q** 愛媛県漁業信用基金協会への出資金  
出資金払戻請求権の放棄の内容は

**A** 農業水産課  
平成31年4月に全国漁業信用基金協会との合併に際し、平成29年3月末までの繰越欠損金を解消する必要があるため、出資金2270万円のうち730万円の請求権を放棄する。

**Q** 米博物館管理運営事業  
新たなクラックへの対応は

**A** 経済振興課  
26年度に改修した箇所近くに新たなクラックが発生しているため、大雨に強い擁壁の整備のあり方を調査研究している。

**Q** 被災した水路等の土砂撤去  
関係機関との連携は

**A** 農業水産課  
水路等をはじめとする河川関係の管理は、県の管轄、市の管轄、農業用施設、個人の管理など多岐にわたるため、県や関係機関と連携し、地元の方々との密接な話し合いで、適切な処理に努める。

**Q** 明間観音水維持管理事業  
早期復旧に向けた取り組みは

**A** 経済振興課  
遊歩道及び湧水口の土砂撤去を行うもので、10月末の完成を目指している。



観音水遊歩道(宇和)

## 視察 所管事務調査

### 災害現場と仮設住宅

9月11日、西予市内の豪雨災害現場と仮設住宅を視察しました。  
仮設住宅では、現在、野村74戸（60戸入居）明間24戸（24戸入居）が、建設完了しています。追加建設中のもの（明間2戸・岩木2戸）も近く完成予定です。

生活再建に向けて、少しずつ歩み始めた所もあれば、復旧が困難なため、手付かずとなってしまう被災箇所や、今後大雨が降れば新たな災害発生が懸念される箇所などを拝見し、皆さんが平穏な日常を取り戻すには、まだまだ時間がかかることを痛感しました。



仮設住宅(野村)





兵頭 学

# 大規模災害時の 避難所での応援体制は

総務企画部長 自主防災組織の積極的な支援を

本災害では自主防災組織の方々、積極的に避難所運営に携わっていただき、改めて地域防災力向上のために、自主防災組織の強化、市役所OB、豊富な知識を有する消防職員OB等に積極的に地域防災に関わっていただくことで防災・減災力の向上を図りたい。

総務企画部長 西予市全体が被災するような大規模災害時には、市職員だけでは対応が難しい。今後想定される南海トラフ巨大地震では、より広域な範囲が被災し、外部からの支援を長期間受けられない可能性があり、自助、共助が非常に重要である。

問 今後予想される大規模災害時の避難所での応援体制は



避難施設(野村小)



小玉 忠重

# 仮設住宅に入居された方の 交通手段の確保は

生活福祉部長 外出困難な方に、タクシー利用券を交付する

生活福祉部長 仮設住宅を建設した野村運動公園付近には、生活交通バスや民間バスの停留所がないため、町内への交通手段がない。また、運動公園は、高台にあるため、車やバイク等の移動手段を持っていない方、特に高齢者や障がい者の方は、通院や買い物のための外出が困難である。そこで、満70歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方で、移動手段を有しない世帯の方に、タクシー利用券を交付する。

問 車のない被災者の交通手段をどのように確保するのか



タクシー利用券

産業部長 国では被災農業者向け経営体育成支援事業や、県単独でも豪雨被害農継続緊急支援事業等が創設された。今回の7月豪雨が激甚災害に指定され、国、県の補助も高い補助率と

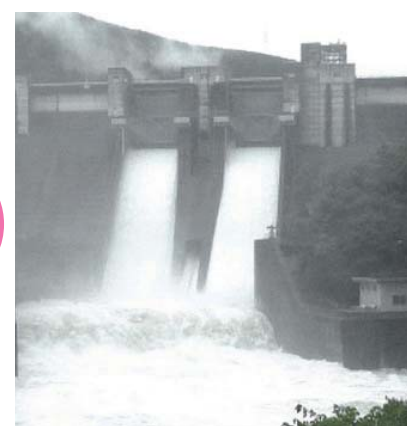
問 農林水産・商工業者の復興のため、個人負担を基金で軽減できないか

産業部長 国では被災農業者向け経営体育成支援事業や、県単独でも豪雨被害農継続緊急支援事業等が創設された。今回の7月豪雨が激甚災害に指定され、国、県の補助も高い補助率と

問 気象台とのホットラインは活用できたか

総務企画部長 特別警報相当の大災害が予想される場合は、気象台長から市長へ、直接情報提供を行うなどの体制をとっており、連携して防災力向上に取り組んでいる。今回、特別警報は当市には発表されていなかったため、市長との直接のやりとりはなかった。担当者レベルでは、西予市全体の雨量予測や、警戒期間等の情報を随時交換していた。

問 議員のつぶやき 一日も早い復旧・復興に向けみんなで頑張りましょう。



野村ダム放流の様子

野村支所長 平成7年の大洲市を中心とする洪水被害により、平成8年にそれまでの大規模洪水に対する操作規則から中小規模の洪水防止を優先する操作規則(ダム)の洪水調整能力を有効に活用して、下流への放流量を減らす操作へ変更されている。今後、国土交通省が進める検証等の場において、技術的考察が行われるが、市民の生命財産を守るための操作規則となるよう、積極的に要望していく。

問 平成8年に野村ダム操作規則が変更されたが、その内容は

議員のつぶやき いまだに復旧していない復興はこれから

その他の質問 災害ボランティアについて 市内の4温浴施設について 防災行政無線について



被災した水田(野村)

問 今回の豪雨災害に対応するため、国や県に対しどのような要望を行うのか

総務企画部長 ハード対策として、堤防等の整備計画の見直し、河床掘削の実施及び、放水路・防災調整池・遊水地の検討等を要望している。また、ソフト対策として、現在と過去の操作規則の検証を含めた、野村・鹿野川ダムのより効果的な操作の検討、浸水想定区域の設定、警報などを効果的に周知する仕組みづくり、「異常洪水時防災操作」を行う恐れがあると判断されるような事態において国土交通省からのリエゾン派遣等を要望している。今後も提言のあった「利水者との協議の場の設定」等も含め、引き続き国・県へ要望していく。

その他の質問 避難指示・避難放送を行うまでの市の対応について 消防団による対応について 防災計画の見直しについて 国土交通省の検証の場への地域住民の参加は 被災した公共施設の今後は

問 今回の豪雨災害に対応するため、国や県に対しどのような要望を行うのか

その他の質問 災害ボランティアについて 市内の4温浴施設について 防災行政無線について





# 緊急時における 支所長の役割は

**市長** 現地対策本部を掌理し、各対策班の指揮監督を行う

**問** 緊急時における各支所と支所長の役割は

**市長** 当市は県内で最も広い面積を持つ上に、市域は西の海岸から東の山々まで東西に長く、1400メートルもの高低差を抱えた多様な地形をしており、気象状況も大きく異なり、自然災害の種類も多く、多様な防災対策が必要である。

そのため、本庁における災害対策本部体制のみでは対応しきれず、災害対策本部設置と同時に支所に現地対策本部を設置し、支所長が現地対策本部長として災害応急対策を実施する体制としている。

災害時において一番大切にしなければならぬことは現場の声である。現地対策本部長は、現地対策本部を掌理し、各対策班の指揮監督を行う。現場が責任を持って対処し、判断し、その旨を本部長に伝えることが重要であり、現地対策本部の役割は重要である。



# 市民への 情報伝達方法の工夫は

**総務企画部長** タブレット端末やラジオの配備を計画的に



災害FM送信装置

**問** 発災後の停電で、情報不足と伝達方法に問題はなかったのか

**総務企画部長** 今回の停電で、被災者の皆様方には大きな不安を与えた。今後、防災行政無線によるこまめな情報提供を心掛け、避難所への自家発電装置の配備、タブレット端末やラジオの配備等計画的に進める。

災害FMの導入は、専門的な知識を要する編成責任者やアナウンサーの配置等の人的体制整備に課題があるため導入していない。

戸別受信機は、より一層の啓発活動を進め、全戸配備に努める。



災害対策本部の様子

**問** 今回の災害で野村町を中心に停電が発生したが、救命施設である2つの市立病院について、電気設備関係の対応は

**医療介護部長** 両病院とも、非常用電源装置を設置している。

野村病院では、発電容量300キロボルトアンペアのディーゼル発電装置を別棟の機械室に設置し、備蓄燃料による運転可能時間は35時間であるが、隣接している別タンクの燃料の転用により3日間の運転が可能。

また、西予市民病院では、発電容量625キロボルトアンペアのディーゼル発電装置を屋上に設置しており、備蓄燃料による運転可能時間は3日間である。

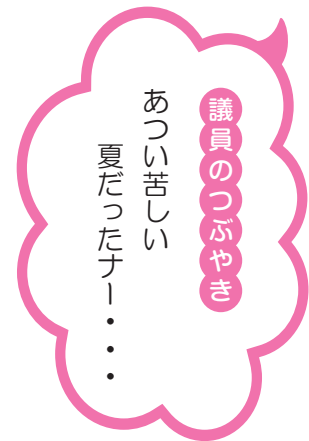
**問** 大洲市肱川の下流からは、タイムラインが出来ているが、上流の西予市のタイムラインは

**総務企画部長** 宇和町大江から皆田の範囲で指定されている水位周知河川について、今年度から県の指導のもと協議に入っている。今回の災害を受け、野村ダム下流域においても、国及び県が調査をし、浸水想定区域の作成に着手するとされている。

今後、肱川上流のみならず、野村ダム下流域においても水害対応タイムラインの作成に着手し、住民が安心できる対応を目指したい。

**問** 今回は、災害ボランティアセンターに全国からの復旧作業とNPOに応援いただいた今後のため、ボランティアのコーディネーターを養成すべきでは

**生活福祉部長** 災害発生後、全国各地より駆けつけていただいたボランティアコーディネーターの皆様には、災害ボランティアセンターの運営等にご助言をいただき、ボランティアコーディネーターの必要性和ネットワークのすばらしさを痛感している。



議員のつぶやき  
あつい苦しい  
夏だったナー...



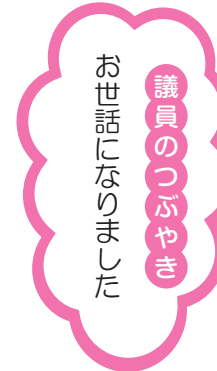
西予市例規集

**問** 西予市職員のサービスの宣誓に関する条例の周知と指導はどのようになっているのか

**総務企画部長** 採用時に条例に基づき、宣誓書に署名してからでないとして、職務に従事することができないとしている。それぞれの職員が、全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を遂行することについて、理解し行動しているものと考えている。

サービスの順守については、機会があることに周知、指導をしている。

◎ その他の質問 ◎  
被災者支援システムについて



議員のつぶやき  
お世話になりました



全国各地に駆けつける災害復旧ボランティア団体。西予市では、災害ボランティアセンターと連携して活動していただきました。

西予市社会福祉協議会では、いろいろな防災関連研修をおこなっている。市も連携をし、ボランティアコーディネーターの養成を行う取り組みを検討していく。

# 市民と議会との意見交換会を開催します

西予市議会では「開かれた議会」を目指し、議会活動の報告と、市民の皆さんとの意見交換を行うため、今任期4年の間に各旧小学校区で『市民と議会との意見交換会』を開催するよう計画・実施しています。これまでに12地区で開催し、地域課題や、議会・市政に対する貴重なご意見等をうかがい、意見交換してきました。今回は、下記3地区で開催します。地区内外を問いませんので、ぜひ多くの方にご参加いただき、意見交換できることを期待しています。



### 旧中筋小学校区会場(野村)

日時 平成30年11月6日(火)  
午後7時から  
会場 中筋公民館

### 中川小学校区会場(宇和)

日時 平成30年11月13日(火)  
午後7時から  
会場 中川公民館

### 旧三瓶小学校区会場(三瓶)

日時 平成30年11月20日(火)  
午後7時から  
会場 三瓶支所2階多目的ホール

メールやお手紙などでの事前質問も受け付けておりますので、議会事務局までお問い合わせください。

☎0894(62)6413



## 西予市の魅力再発見！ 第59号 せいよ議会だより



# 表紙に写真とイラスト等大募集

採用者には  
ジオの恵みを  
進呈します

市民の皆さまに親しまれる市議会だよりにするため、また西予市の魅力を再認識するため、「せいよ議会だより」の表紙写真・イラスト等を募集します。

### 募集する写真・イラスト等のテーマ

- 西予市の魅力

### 募集上の条件

- お一人様3点までで、未発表・オリジナル作品に限ります。
- 被写体として人物や個人の所有物等が含まれる場合は、必ず被写体ご本人(未成年者の場合は保護者)又は所有者の承諾を得てください。
- データの場合は500万画素以上、印画紙の場合はA4サイズ以上でご提出ください。採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- 応募作品は原則返却いたしません。

### 選考方法

- 議会だより編集委員会で決定し、掲載します。
- 応募がない場合や、採用作品がない場合は、本委員会で撮影した写真を使用します。

### 応募方法

- 住所・氏名・連絡先・写真のタイトル・撮影場所・撮影日時をご記入のうえ、議会事務局へメール、もしくは郵送、持参してください。
- ※メールの場合は約7MBまでしか受信できませんのでご了承ください。

### 応募の締め切り

- 1月21日号  
平成30年12月14日(金)

### お問い合わせ

西予市議会事務局(議会だより編集委員会)  
電話：0894-62-6413  
メール：gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp

# 平成29年度 政務活動費収支報告

市では、議員の調査研究に必要な経費の一部として、議員一人あたり、月額1万円(年額12万円)を前払いで交付しており、年度末までに支出残高がある場合は返還しています。

研修費	議員(会派)が研修会を開催するために必要な経費、または団体等が開催する研修会への参加に要する経費
資料作成費	議員(会派)が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	議員(会派)が行う活動に必要な資料等の購入に要する経費
事務所費	議員(会派)が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

※この他にも、調査研究費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費があります。

(単位：円)

NO.	議員名	交付額	支出額	内 訳				返還額
				研修費	資料作成費	資料購入費	事務所費	
1	宇都宮久見子	120,000	40,037	40,037				79,963
2	信宮 徹也	120,000	133,793	130,593	3,200			
3	宇都宮俊文	120,000	95,597	95,517	80			24,403
4	加藤 美香	120,000	124,458	124,458				
5	中村 一雅	120,000	124,012	122,792	1,220			
6	河野 清一	120,000	120,532	119,592	940			
7	佐藤 恒夫	120,000	123,791	122,791	1,000			
8	山本 英明	120,000	93,829	89,143	1,260	3,426		26,171
9	竹崎 幸仁	120,000	122,997	98,343	12,882	11,772		
10	小玉 忠重	120,000	131,423	127,057	940	3,426		
11	源 正樹	120,000	133,915	133,755	160			
12	井関 陽一	120,000	103,881	103,881				16,119
13	菊池 純一	120,000	133,919	130,911		3,008		
14	中村 敬治	120,000	137,903	103,880		34,023		
15	二宮 一朗	120,000	125,413	103,881			21,532	
16	兵頭 学	120,000	122,792	122,792				
17	小野 正昭	120,000	124,456	124,456				
18	宇都宮明宏	120,000	112,272	110,592	1,680			7,728
19	森川 一義	120,000	110,591	110,591				9,409
20	藤井 朝廣	120,000	111,671	110,591	1,080			8,329
21	酒井宇之吉	120,000	95,975	95,975				24,025
合 計		2,520,000	2,423,257	2,321,628	24,442	55,655	21,532	196,147